

## 第6章 付録

### 6-1 実施計画一覧

項目	具体的な取組	短期 (3年以内)	中長期	KPI	記載 ページ
1. 観光推進に必要な検討事項(前提条件)					
(1)	観光協会の組織のあり方検討		○	—	23
(2)	観光協会の収益事業・事業多角化を目指すための基盤整備		○	—	23
2. 持続可能な観光を推進するための基盤整備					
(1)	観光マーケティングデータに基づく戦略立案を可能とする手法の確立		○	—	24
(2)	災害時の観光客対応方法の整理		○	—	24
(3)	観光人材の育成		○	—	24
	①本市の観光を推進する中核人材の獲得・育成		○	—	24
	②観光振興に向けた市内協力者の獲得・育成・組織化の促進		○	—	25
(4)	観光プロモーションの推進	○	○(継続)	○	25
	①ウェブサイトや SNS を活用した情報発信の強化	○		○	25
	②きよせニンニンポイントアプリの活用促進	○		—	25
	③アンテナショップ・観光案内所の設置及び活用促進		○	—	25
3. エリアの魅力発信と周遊の促進					
(1)	エリア内・エリア間の自転車による周遊の促進	○	○(継続)	—	26
(2)	エリア間を繋ぐモデルコースの検討・発信	○		○	26
(3)	下宿エリアを中心とした歴史文化の活用	○		—	26
(4)	清瀬駅南口と北口の連携促進	○		—	27
4. 農業・酪農等の強みを活かした取組の推進					
(1)	清瀬の農業・酪農を活かした観光プロモーション及び商品開発の促進	○	○(継続)	—	27
(2)	農地を活用した市内外の交流の場づくり		○	—	28
(3)	農産物直売所の活性化・誘客促進	○		—	28
	①農産物直売所における定期的なイベント開催	○	○	—	28
	②農産物直売所の魅力向上及びプロモーションの強化	○		—	28
	③購入した商品の配送サービス網の整備及び EC の推進		○	—	28
(4)	市内飲食店における清瀬野菜使用の促進	○	○(継続)	○	29
	①市内飲食店での清瀬産野菜利用促進及び地産地消店のプロモーション	○			29
	②街バルイベントの開催	○			29
	③本市のアイコンとなり得る市内共通グルメの開発		○		29
(5)	市と連携した宿泊施設誘致への取組		○	—	29

5. 既存資源の磨き上げ				
(1) 大都市東京を支えた結核・療養のまちとしての歴史の活用	○	○(継続)	—	30
①「結核の街」としての広報活動支援		○	—	30
②東村山市との連携による教育旅行・社会科見学等の誘致	○	○	—	31
(2) 富士塚の価値訴求		○	—	31
(3) 集客装置としての公園の活用	○	○(継続)	—	31
①清瀬市立中央公園の訴求強化	○		—	31
②清瀬内山運動公園来訪者の消費機会の拡大	○	○	—	31
③その他の公園等(清瀬金山緑地公園・柳瀬川回廊・緑地保全地域等)の魅力発信	○		—	32
6. 事業者等が実施する誘客イベント等の支援				
(1) 商店街を活用した誘客イベントの実行支援	○		—	32
①商店街を舞台とした各種イベントの実行支援	○		—	32
②学生との連携プロジェクトの検討・実証支援	○		—	32
(2) その他各種イベント・祭りの実行支援	○	○(継続)	—	33
①市内で開催される各種イベントの実行支援	○	○	—	33
②伝統的な祭りの継承・記録等に向けた支援	○	○	—	33

## 1. 市内施設・市内飲食店等の来訪者へのアンケート調査

調査内容	市民・市外在住者を対象に清瀬市の魅力や課題等を調査。
調査手法	自記式アンケート(市内の施設や飲食店に設置した二次元コードを来訪者が読み取ってウェブで回答)
実施時期	① 2025年1月10日～2025年2月14日 ② 2025年7月26日～2025年8月3日(清瀬ひまわりフェスティバル開催期間中)
回答者数	① 328件 ② 71件

## 2. 市内事業者の観光意識調査

調査内容	市内事業者・団体等に対し、清瀬市の観光の現状と課題、今後の観光振興に関する意見・意向等を聴取。
調査手法	対面にてヒアリング
実施時期	2024年11月～2025年10月
協力団体数	17件(飲食店・小売店・大学・交通事業者・寺社仏閣・経済団体等)

## 3. 市内イベント来訪者へのアンケート調査

調査内容	イベント来訪者に対して、イベントへの満足度や清瀬市の資源の認知、観光に関する意見等を調査。
調査手法	・ 調査員が渡した紙の調査票、またはウェブのアンケートフォームへのリンク(二次元コード)から来訪者自身が回答 ・ 調査員が回答を聞き取って記入する他記式も併用
実施時期	① 2024年10月27日(きよせ市民まつり実施期間) ② 2025年7月26日～2025年8月3日(清瀬ひまわりフェスティバル実施期間)
回答者数	① 99件 ② 635件

## 4. プロジェクトチームによる検討・フィールドワークの実施

実施内容	清瀬市の観光の目指す方向性について意見を頂くため、市内外の事業者からなるプロジェクトチームを組成し、各種調査結果等に関する意見交換・フィールドワークを実施。 ① 清瀬市の魅力や課題について意見交換(2024年11月) ② きよせ市民まつり調査結果を元に意見交換(2024年12月) ③ 清瀬の「農」の観光への活用方法について意見交換(2025年2月) ④ 清瀬市内の直売所を巡るフィールドワーク(2025年5月) ⑤ ひまわりフェスティバルの調査結果を元に意見交換(2025年8月) ⑥ アクションプラン素案を元に意見交換(2025年9月)
メンバー	市内外の事業者4名、清瀬市・清瀬市観光協会

## 5. GPS データを活用した市内各地での利用動向調査

調査内容	市内主要地点の来訪動向をGPSデータから分析(KDDI Location Analyzerを活用)。
調査対象	市内10地点・2024年1月～2024年12月

Kiyose City Tourism Association  
Tourism Vision & Action Plan

# 清瀬 観光ビジョン

清瀬市観光協会アクションプラン